

第3節 民族自決を求めて

2

東アジアの民族運動



- (1) 1919年3月1日に起こった、朝鮮で独立宣言が発表されたできごと。
- (2) 日本が中国政府に強要した、日本の中国における権益を拡大・強化する目的で結ばれたもの。
- (3) 北京大学から始まった、それまでの儒教道徳を批判し、文語をやめ、口語によって思想や意思を発表しようとした運動。
- (4) 1919年5月4日に起こった、北京大学の学生を中心とした抗議運動。
- (5) アメリカが中心となり、第一次世界大戦後の列強の利害を調整する目的で開かれた会議。
- (6) (5) の会議により形成された中国と太平洋における列強間の新たな秩序。
- (7) 1921年、孫文が結成した政党。
- (8) (7) と同時期に上海で成立した政党。
- (9) 1924年、孫文が示した共産党と協力して軍閥を倒すための方針。
- (10) 孫文の死後、国民党を指導した人物。
- (11) (10) が軍閥の打倒と中国統一を目指し、広州から北京へと向かったできごと。